



事業承継したばかりの会社にインタビュー。



創業者、現・相談役
宗岡猛さん

取締役会長
宗岡巖さん

代表取締役社長
宗岡利展さん



株式会社ムネオカ

高梁市成羽町にある、昭和23年(1948年)創業の農機具販売店。高梁市全域と、総社市・新見市の一部が販売エリアで、農機具販売のほか住宅設備工事も請け負う。2020年1月に、巖さんから息子の利展さんに代表取締役社長の座を引き継いだばかり。

受け継いでほしいこと、そしてこれからの新しい取り組み。

創業者・猛さん 農機具は販売してから修理に伺ったり作業の相談に乗ったりと20年以上の長い付き合いになることも多い。そのつながりを大事にしてほしい。

会長・巖さん 付き合いが密になった農家さんから家も修理してくれたらという声があり、私の代では住宅設備工事にも取り組むことになりました。時代によってニーズも変わる。息子の代でも、時代に合わせた新しい取り組みをしてくれたら。

社長・利展さん 農業も高齢化。辞めていく人もいれば、逆に法人化され規模が大きくなっていくところもあります。農地の活用方法の提案や橋渡しなど、農機具を売るだけではなく、農業に関する情報発信やサービスに力を入れていく時代になるかもしれない。そんな時代のニーズに対応した試みに今後取り組んでいきたいです。

先代がすでに下準備。スムーズだった事業承継。

社長・利展さん 家業だったので「将来家を継ぐんだらうな」という意識はあり、仕事の内容や流れについては把握できていたと思うんです。

会長・巖さん 4・5年前から会社での会議の取り仕切りや社員面接など、経営者として見ておかないといけない現場に立たせ、経験は積ませていました。引き継ぎに向けて、株を相続したり税金対策を進めたりしていました。

「おかやま後継者アカデミー」への参加が事業承継への転機に。

社長・利展さん 40歳ぐらいで受け継ごうと考えていた時、地元の備北商工会で岡山県商工会連合会主催の「おかやま後継者アカデミー」を知りまして。財務やリーダーシップなど、経営者として知っておくべき知識を専門家から9回にわたり講義を受けることができるのですが、昨年度開催された第3期に参加したのが大きな転機でした。これから事業承継の準備を始める受講仲間もいましたが、我が社では先代がすでに進めてくれていて、受講によってそのありがたさを実感しました。

「おかやま後継者アカデミー」で変わった意識、出会った仲間。

社長・利展さん 「おかやま後継者アカデミー」では、学びが多くありました。事業承継で活用できる補助金があることも分かり、私に代替わりするタイミングに合わせて社屋のショールームや看板をリフォームできました。以降、補助金や支援制度について意識して調べるようになりましたね。また、事業承継ネットワークやいろいろな専門家とつながりができ、不安なことがあったら相談やサポートしてくれる点も心強かったです。後継者ばかりが参加していたので、同じ悩みを持つ同志に出会えたのも頼もしかったです。

次世代へバトンタッチ
を考えとる人は
まずはネットワークに
相談じゃな！

